

市民と市長との対話集会会議録【要旨】

※生成 AI による要約を行なっています。

令和 7 年 10 月 21 日 中津川市立落合小学校

生徒

ビデオメッセージのおかげで、中津川市や落合が誰にとっても住みやすい町になるよう、一生懸命考えることができた。まちづくりについて、自分ごとで考えてきたので、市長と一緒に中津川市や落合の未来について考えたい。

市長

市長は落合小学校 6 年生との対話を楽しみにしていた。市長就任から 1 年 10 ヶ月で市民との対話集会を 39 回開催してきたが、小学生との対話集会は 2 回目である。生徒たちの自分ごとで考えた政治についての意見や考えを聞かせてほしい。

生徒

落合小学校の体育館にエアコンをつけてほしい。「風流おどり」を見に来る人たちが気持ちよく過ごせ、先生方の負担が減り、より良い指導ができるようになる。理科室や音楽室、家庭科室にもエアコンがなく、夏は暑くて危険で、熱中症になった子もいる。

市長

暑さ対策は重要な問題として捉えている。普通教室への設置は完了し、今年と来年にかけて市内 28 校の特別教室にエアコンを設置する。体育館のエアコンは必要だが、特別教室を優先し、次に体育館を検討する。体育館は断熱構造でないため多額の費用が必要になる。スポットクーラーなど、そのほかの方法も検討する。

生徒

今年のプールの授業中、プールサイドのマットが熱くて火傷しそうになった。マットが破れたり、溶けたりしており、安心してプールに入れない。断熱性のマットに変えてほしい。

市長

プールサイドのマットの交換要望は、市内各校から受けており、けが・火傷防止のため順番に交換していく計画がある。落合小学校の順番は確認が必要だが、必ず交換する。

生徒

学校のグラウンドの水はけが悪い。神坂小学校との統合で、親や子どもが増えるが、水たまりだらけでは遊べない。外遊びが好きなので、グラウンドを整備してもらいたい。

市長

市内 28 校のうち、水はけの悪いグラウンドは多く、改善要望も多数ある。しかし、単に土を入れるだけでは解決せず、根本的な改善方法の研究・検討が必要。来年 4 月の神坂小学校との統合には間に合わないが、要望は受け止めた。

生徒

中津川の文化を自分の子どもの世代にも残していきたい。風流おどりは 4 カ月以上の厳しい練習が必要だが、みんなで心と音を合わせて、お客さんに練習の成果を届けることができるから楽しい。市外の人にも、風流おどりの良さを知ってもらいたい。にぎわいプラザの跡地に、楽器の紹介や写真掲示など、風流おどりに取り組んできた様子の紹介コーナーを作してほしい。

市長

風流おどりへの取り組みには感謝している。中津川市の伝統文化を小学生が次の学年に引き継いでくれることはうれしい。展示や映像での紹介は良いアイデアだが、にぎわいプラザは令和 8 年度で使用終了となる。ひと・まちテラスでの夏祭り前の展示や大型モニターでの映像放映などを検討したい。来年に向けて取り組み、生徒からもアイデアを聞かせてほしい。

生徒

「与坂」の交差点で、車がスピードを出してくるため、曲がるときが危険。交通量も多く、見通しが悪いため、曲がるタイミングが難しい。信号機の赤の下に矢印信号をつけてほしい。実際に事故も数件起きている。

市長

道路は種類によって、国や県、市など、管理者が異なる。「与坂」交差点がある道路は、国道なので国が管理していて、中津川市が勝手に信号をつけることはできない。地域の区長などを通じて要望するといい。市としても一緒をお願いしていく。矢印信号は交通量の関係ですぐには難しいかもしれないが、まず意見を出すことが変えていく第一歩である。

生徒

落合十号区近くの道路に街灯をつけてほしい。夕方や暗い時に街灯がないため暗い中を通らなければならない。地域の高齢者も街灯設置を望んでいる。夜、イタチやタヌキに出会ったこともあるので、クマも出るかもしれない。

市長

登下校の安全確保は大原則である。地域の区長などから声を上げてもらうことが大事で、すぐに設置できるかは別だが、まず要望を出すことが重要である。クマ対策としては、鈴をつけたり、友だちと大きな声で話しながら登下校したり、自分たちでできることも考えて、行動することも大切。

生徒

通学路で、夏に毛虫が発生し、歩いていると毛虫が落ちてくる。毛虫に刺されると強い痒みや腫れ、水ぶくれができる。殺虫剤で駆除してほしい。

市長

人に害を与えるものかどうかの判断が必要である。生き物を大事にすることと駆除することの両方から考えなければならない。地域の大人と一緒に考えてもらいつつ、市も一緒になって対応していく。

生徒

今日是对話集会に来てくれてありがとうございました。
子どもの意見でも、全て読んでくれたと聞いて嬉しい。政治に子どもは参加できないと思っていたが、真剣に落合のことを考えて、よりよいまちのために提案すれば、ちゃんと受け止めてもらえることを学んだ。
授業で、落合の投票率の低さに驚き、家族に声をかけて投票に行ってもらった。学
学校で勉強したり、ニュースを見たり、投票以外の方法で政治に参加していきたい。

市長

自分事で捉えた意見がうれしく、少しでも応えたい。優先順位をつけて、しっかり進めたい。全員の意見を読んだ中で、道路整備の意見が最も多く、落合本陣の修復もあった。本陣は文化庁の許可が必要な大切な建物で、協議に時間がかかる。政治で大事なものは自分事と捉え、自分だったらどうするか、意見を持つこと。暮らしやすいまちをつくるために、市民の皆さんの声を出すことが大事。投票権を持ったら、自分の意見を投票という形で表してもらいたい。